（キャッシュフロー計算書関係）

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳　（単位：千円）

現金及び預金	1,334,843
定期預金	△ 60,000
資金期末残高	1,274,843

（重要な債務負担行為）

当事業年度に契約を締結し、翌期以降に支払が発生する重要なものは以下のとおりです。

（単位：千円）

契約内容	翌期以降支払金額
	一年以内
合宿研修施設新営工事	28,728
学生寄宿舎新営工事	271,425
学生寄宿舎新営機械設備工事	72,450
学生寄宿舎新営電気設備工事	52,500
学生寄宿舎新営エレベータ工事	11,340
マルチメディアＬＬシステム	27,137
一般校舎改修工事	31,374
一般校舎等機械設備改修工事	120,960
一般校舎等電気設備改修工事	10,447

（金融商品関係）

1．金融商品の状況に関する事項

資金運用については、預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定しています。

期末日において有価証券は保有しておらず、また、預金については全て元本及び利息が保証されており保有に伴うリスクはありません。

2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（＊）	時価（＊）	差額（＊）
⑴現金及び預金	1,334,843	1,334,843	—
⑵未払金	(678,261)	(678,261)	—

（＊）負債に計上されているものについては、（　）で示しています。

㈱　金融商品の時価の算定方法

⑴　現金及び預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

⑵　未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

〔追加情報〕

当事業年度より、「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号　平成20年３月10日）及び「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第19号　平成20年３月10日）を適用しています。

（賃貸等不動産関係）

本学は、緑４丁目に賃貸等不動産（留学生等のための寄宿舎；国際交流会館）を保有していますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しています。

〔追加情報〕

当事業年度より、「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第20号　平成20年11月28日）及び「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第23号　平成20年11月28日）を適用しています。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分並びに減価償却費（「第83　特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	2,411,688	335,715	5,682	2,741,722	637,492	107,652	—	—	—	2,104,229	
	構築物	185,261	7,203	28	192,437	70,532	9,786	—	—	—	121,904	
	工具器具備品	111,048	—	6,576	104,472	104,472	115	—	—	—	0	
	図書	4,233	—	—	4,233	—	—	—	—	—	4,233	
	船舶	4,750	—	50	4,700	4,699	—	—	—	—	0	
	車両運搬具	2,550	—	—	2,550	2,550	—	—	—	—	0	
	計	2,719,532	342,919	12,336	3,050,115	819,747	117,554	—	—	—	2,230,368	